

小川の辺 (2011)

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 104分
初公開日 2011/07/02
公開情報 東映
映倫 G

【キャッチコピー】

愛する人を
斬ることなど、
出来るのか。

【解説】

藤沢周平の同名短編を、「山桜」に続いての顔合わせとなる東山紀之主演、篠原哲雄監督で映画化。藩命を受け、妹の夫である親友を斬らねばならなくなった下級武士の過酷な運命を静謐に描く。共演は「バベル」の菊地凜子と勝地涼、片岡愛之助。

ある日、直心流の遣い手である海坂藩の下級武士・戊井朔之助に、藩政を批判して脱藩した佐久間森衛を討つよう藩命が下る。しかし、佐久間は妹・田鶴の夫。しかも、佐久間の批判は民を思えばこそその正論だった。そして、揺れる朔之助にとって何よりも気がかりなことは、気の強い田鶴が、必ずや手向かってくるに違いないこと。場合によっては妹も斬らねばならないと覚悟する朔之助。彼は、そんな田鶴を秘かに想い続けていた奉公人の新蔵を伴い、佐久間討伐へと旅立つのだが…。

【クレジット】

監督 篠原哲雄 Tetsuo Shinohara

製作 川城和実

遠藤茂行

福原英行

木下直哉

大芝賢二

鈴木道男

小滝祥平

黒澤洋介

園部実

岡正和

谷徳彦

阿部和夫

高橋文夫

吉村和文

原作 藤沢周平

『小川の辺』

脚本 長谷川康夫

飯田健三郎

撮影 柴主高秀

allcinema

美術	金田克美		
編集	奥原好幸		
音楽	武部聡志		
照明	長田達也		
録音	武進		
装飾	大坂和美		
出演	東山紀之		戊井朔之助
	菊地凜子	Rinko Kikuchi	田鶴
	勝地涼		新蔵
	片岡愛之助		佐久間森衛
	尾野真千子		幾久
	松原智恵子		以瀬
	笹野高史		助川権之丞
	西岡徳馬		鹿沢堯伯
	藤竜也		戊井忠左衛門